

免許状教科	中学校教諭一種(社会)・高等学校教諭一種(地理歴史・公民・商業)		
科目名	日本国憲法	科目分類	教職科目
			経済 学科 <input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択
			学科 <input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択
英文表記	The Constitution Of Japan	開講年次	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年
ふりがな	わたべ たかあき	開講期間	<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中
担当者名	渡部 高明	修得単位	2単位
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面のみ <input type="checkbox"/> 遠隔のみ <input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用
授業のテーマ	憲法の意味するもの、国の統治機構と人権の諸問題をテーマとする。		
到達目標	憲法とは何か、国の政治システムの在り方、日本における人権の問題を理解できるようにする。		
授業概要	憲法の意味、日本国憲法の成立、国の政治システムの概要、人権の諸問題とりわけ教育に関する判例を重点的に解説する。		
授業計画			
第1回	ガイダンス、憲法とは何か		
第2回	日本国憲法史、明治憲法の特徴		
第3回	日本国憲法の成立について		
第4回	国民主権の原理と天皇制		
第5回	平和主義の原理		
第6回	立法権と国会		
第7回	行政権と内閣		
第8回	司法権と裁判所		
第9回	財政と地方自治		
第10回	基本的人権の原理と限界		
第11回	包括的基本権としての幸福追求権		
第12回	法の下での平等		
第13回	自由権:思想・良心、学問の自由		
第14回	自由権:信教、表現の自由		
第15回	参政権・社会権:特に教育を受ける権利、生存権		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	政治・経済の日常の動きが日本国憲法を頂点とする法に支えられていることを理解するため、毎日ニュースや新聞を読むことをお勧めします(30分)。授業を受けた後の復習も知識の定着に大事です(60分)。		
履修条件 受講のルール	教職必修科目の意味を理解し、教員志望らしい言動をお願いします。		
テキスト	芦部信喜 高橋和之補訂『憲法』(第七版)(岩波書店)		
参考文献・資料	ポケット六法(有斐閣) 資料はその都度配布します		
成績評価の方法	定期試験(80%) カードの裏の毎時間の小テストと記載事項(20%) ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。		
オフィスアワー	金曜日 3時限目、4時限目授業終了後		
成績評価の基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)		

学生への  
メッセージ

日々の政治・経済問題や裁判例などは、できるだけ自分で考える習慣を身につけましょう。